

団体名  
特定非営利活動法人  
**勇者の会**

事業名

## 笑顔から始まる いのちの大切さ事業

活動拠点

札幌を中心に活動

設立の経緯

代表の子どもが白血病を発症した際、道内に勉強支援を行う団体が見当たらなかったことから、病気を抱える子どもたちへの学習支援を自ら始めようと設立されました。



### 私たちはこのような活動をしている団体です

札幌を拠点に、小児がん等の重い病気を抱える子どもと家族に寄り添う団体です。居場所「絆♡at home」での学習支援や、子どもたちの予定や体調に配慮した季節行事を通じ、安心して過ごせる環境を提供しています。家族の相談窓口も担い、地域と共に「いのちの大切さ」を育む活動を継続しています。



### 病気と闘う子どもの居場所 「絆♡at home」の開設

これまでの活動を通じて、親御さんたちから「病院や施設でのイベントだけではなく、いつでも行ける場所が欲しいね」との声が数多く寄せられてきました。本事業では難病連(北海道難病センター)隣に、病気を抱える子どもたちの居場所「絆♡at home」を設け、同時に地域への啓発活動や交流を行う場として活用することを目指しました。「絆♡at home」では、「季節行事・イベントの開催(病気をかかえる子どもたちと地域家族との交流)」「オンラインと対面での学習サポート」「子どもたちとご家族の相談窓口の設置」などの活動を行っています。貸し切り利用可能なキッズルームも設け、感染の心配をすることなくのびのびと遊ぶことができるよう配慮しました。今年度行ったイベントは、親子クッキング・お菓子作り・餅つきなどです。

### 常設の居場所ならではの充実した 活動や学習支援を実現

主に一般財団法人 北海道難病連に宿泊しながら、北海道大学病院や札幌医科大学附属病院に通院をしている難病の子どもや、ご家族に相談しに来ていただきました。キッズルームの貸し切り利用ができることで、「感染を気にせず遊べる」という声が寄せられ、小児がん以外の病気を支える団体の利用もありました。親子クッキングや餅つきなどのイベントでは、多くの方に「このような体験は初めて」と大変喜んでいただけました。常設の居場所を持てたことで、先生や生徒が集える場所ができ、勉強支援や幼児教育も行えました。冬休みの勉強合宿は外部会場を借りることなく支援ができ、5年間勉強支援を続けた高校生が推薦にて無事に合格したなどの成果もありました。小学生や幼児はまだ集中力が続く時間は短いものの、以前より長く座って勉強ができるようになってきています。

